

STCW 条約第 6 章基本訓練（関東地区開催）

令和 6 年度開催のご案内

○ 開催日程	個々の生存技術：〈生存〉	防火と消火：〈消火〉
令和 6 年	4 月 2 4 日（水） 午前 〈生存〉	4 月 2 5 日（木） 〈消火〉
	4 月 2 4 日（水） 午後 〈生存〉	
	5 月 1 5 日（水） 午前 〈生存〉	5 月 1 6 日（木） 〈消火〉
	5 月 1 5 日（水） 午後 〈生存〉	
	5 月 2 9 日（水） 午前 〈生存〉	5 月 3 0 日（木） 〈消火〉
	5 月 2 9 日（水） 午後 〈生存〉	
	6 月 5 日（水） 午前 〈生存〉	6 月 6 日（木） 〈消火〉
	6 月 5 日（水） 午後 〈生存〉	
	1 0 月 9 日（水） 午前 〈生存〉	1 0 月 1 0 日（木） 〈消火〉
	1 0 月 9 日（水） 午後 〈生存〉	
	1 0 月 2 3 日（水） 午前 〈生存〉	1 0 月 2 4 日（木） 〈消火〉
	1 0 月 2 3 日（水） 午後 〈生存〉	
	1 1 月 6 日（水） 午前 〈生存〉	1 1 月 7 日（木） 〈消火〉
	1 1 月 6 日（水） 午後 〈生存〉	
	1 1 月 2 0 日（水） 午前 〈生存〉	1 1 月 2 1 日（木） 〈消火〉
	1 1 月 2 0 日（水） 午後 〈生存〉	
	1 2 月 4 日（水） 午前 〈生存〉	1 2 月 5 日（木） 〈消火〉
	1 2 月 4 日（水） 午後 〈生存〉	
令和 7 年	1 月 2 2 日（水） 午前 〈生存〉	1 月 2 3 日（木） 〈消火〉
	1 月 2 2 日（水） 午後 〈生存〉	
	2 月 5 日（水） 午前 〈生存〉	2 月 6 日（木） 〈消火〉
	2 月 5 日（水） 午後 〈生存〉	
	2 月 1 9 日（水） 午前 〈生存〉	2 月 2 0 日（木） 〈消火〉
	2 月 1 9 日（水） 午後 〈生存〉	
	3 月 4 日（火） 午前 〈生存〉	3 月 5 日（水） 〈消火〉
3 月 4 日（火） 午後 〈生存〉		

○ 講習内容

「個々の生存技術」 STCW コード A 部の表 A6-1-1 より以下の項目

- 1 救命胴衣の着用
- 3 高所から海中への安全な飛び込み
- 4 救命胴衣着用時の反転した救命いかだの復正

- . 5 救命胴衣を着用して泳ぐこと
- . 6 救命胴衣を着用しないで浮いていること
- . 7 救命胴衣を着用して水中から救命いかだに乗り込むこと
- . 8 生存の可能性を向上させるために救命いかだの上で初期行動を行うこと
- . 9 シーアンカーの使用
- . 10 救命いかだの備品の操作
- . 11 無線設備を含む位置を知らせる装置の操作

「個々の生存技術（オプション付）」 上記「個々の生存技術」に以下の項目を加えた内容

- . 2 イマーシヨンスーツの着用と使用

「防火と消火」 STCW コード A 部の表 A6-1-2 より以下の項目

- . 1 各種持運び式消火器の使用
- . 3 小規模火災の消火（例えば、電気火災、油火災、プロパン火災）
- . 4 大規模火災の水による噴射及び噴射ノズルを用いた消火
- . 5 泡、粉末又は他の適切な化学薬剤による消火
- . 6 高発泡率の泡が注入された区域への呼吸具を装着することなく命綱だけでの侵入及び通過
- . 8 炎及び大量の煙の充満した居住区又は模擬機関室内における霧状水又は他の適切な消火剤による消火
- . 9 霧放射器及び噴霧ノズル、乾燥化学薬品粉末又は泡放射器による油火災の消火

「防火と消火（オプション付）」 上記「防火と消火」に以下の項目を加えた内容

- . 2 自蔵式呼吸具の使用
- . 7 煙の充満した閉鎖区域における自蔵式呼吸具を装着しての消火活動
- . 10 煙の充満した区域において呼吸具を装着しての救助の実施

○ **講習時間（予定）**

個々の生存技術	午前の部 10：30 ～ 13：30	午後の部 13：30 ～ 16：30
個々の生存技術（オプション付）	午前の部 10：30 ～ 13：30	午後の部 13：30 ～ 16：30
防火と消火	10：45 ～ 15：30	
防火と消火（オプション付）	10：45 ～ 17：15	

○ **開催場所・定員**

個々の生存技術 … 国立研究開発法人 海洋研究開発機構（JAMSTEC）【定員：10名ずつ】
〒237-0061 神奈川県横須賀市夏島町2番地15

防火と消火 … 新潟造船株式会社三崎工場内 消火訓練施設【定員：20名】

○ **受講申込方法**

- ・ 受講申込書（所定の用紙）
- ・ 船員手帳 第2表及び第3表の写し（顔写真、氏名生年月日等記載ページ）
- ・ 講習参加に関する同意書（所定の用紙）
- ・ 健康状態申告書（所定の用紙）

上記4点を、郵送・FAX・E-mailのいずれかにより、下記「申込・問合せ先」までお申込みください。

○ **受講申込受付締切日**

各講習初日の2週間前

○ **授業料（消費税及び地方消費税相当額(10%)を含む）**

個々の生存技術	60,500 円	個々の生存技術（オプション付）	70,950 円
防火と消火	60,500 円	防火と消火（オプション付）	81,400 円

○ **昼食について**

- ・ 施設周辺にコンビニ・食堂はございませんのでご注意ください。

○ **支払い方法**

- ・ 「会社払い」または「本人払い」を受講申込書で選択してください。
- ・ 経費のお支払いは、講習翌月に送付する請求書に記載の指定口座へお振込みください。

○ **最少催行人数について**

最少催行人数は11名となっております。

個々の生存技術は午前・午後の選択が出来ません。締切後にいずれかをご連絡致します。

催行人数に満たない場合は、講習が中止となる可能性がございます。

その際は、会社担当者または本人にご連絡いたしますので、何卒ご了承ください。

○ **アルコール検査について**

安全対策のため、受講者には訓練前日の飲酒を控えていただくとともに、講習開始前にアルコール検査を受けていただきます。

呼気1L中0.15mg以上の場合は、受講をお断りいたします。

○ **その他**

諸事情により受講できなくなった場合は、速やかにキャンセルのご連絡をお願いいたします。
キャンセルが講習直前である場合は、キャンセル料が発生する場合があります。

○ **申込・問合せ先**

〒659-0026 兵庫県芦屋市西蔵町 12-24

独立行政法人海技教育機構 海技大学校 学務部 企画運営調整課

TEL : 0797-38-6223/6281 FAX : 0797-32-5955

E-mail : contact-kikaku-kaidai@jmets.ac.jp